

(別紙)

成果の説明書

(氏名) 片岡美喜	(学部) 地域政策学部
1 重要事項	
<b>【研究業績】</b> 片岡美喜「食育基本法は子供・若者たちに何をもたらしたか」『協同組合研究誌にじ』一般社団法人 JC 総研、No.646、p13-21 (2014)  片岡美喜「群馬県片品村におけるグリーンツーリズムの実践的学習機会～群馬県やま・さと応縁隊の支援を受けて～」『農村振興』全国農村振興技術連盟、Vol.780、p18-19(2014)	
<b>【教育上の取組、地域活動】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・群馬県やまさと応縁隊として、本ゼミナール 3 年生および 4 年生が群馬県片品村におけるグリーンツーリズム振興に関する活動を実施した。</li><li>・今年で協力が 8 年目になるたかさき雷舞フェスティバルの実行委員として、3 年ゼミ生を中心に企画・運営を行った。メイン会場の企画・運営、地場産農産物を活用した国分人参パンの開発と販売を行った。同フェスティバル終了後、地元のパン店で実際の販売も継続的に行っている。</li><li>・8 月 28-30 日に、関連分野の他大学と合同で、5 大学合同ゼミナールを広島大学にて実施した。ゼミ生 24 名が参加した。</li><li>・ゼミ生の研究発表の場として、東京大学で開催された全国エコツーリズム学生シンポジウムにて発表を行った。ポスター報告に加えて、研究発表に選定されて、自分たちの開発した国分人参パンをはじめとした、地場野菜・伝統野菜の普及のあり方について発表を行った。</li><li>・9 月 1 日～14 日の期間に津久井ゼミと合同にて英国・スコットランドでの観光資源調査に関する研修を行った。同研修では、ロンドン、バース、ヨーク、エディンバラ、湖水地方を訪問した。とくに湖水地方ではゼミ学生らと同地域のエコツアーやナショナルトラストの取組を現地にて実地調査を行った。</li></ul>	
<b>【社会活動】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・軽井沢町まちづくり委員</li><li>・高崎市社会教育委員</li><li>・日本農業市場学会 企画委員、理事</li><li>・日本地域政策学会 編集委員</li><li>・地域農林経済学会 編集委員</li></ul>	
2 その他の事項 本学がコンソーシアムである文部科学省「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業」『農業分野における中核的専門人材養成システムの実証と発展』において、コンソーシアム企画部会の委員として会議、調査等を行った。	
3 次年度以降の計画・抱負 今年度は昨年度に引き続き、地域活動に積極的に取り組むとともに、自身の研究においても多くの地域調査を実施する。そのうえで、論文等で公表をゆくものとする。	